

2019 年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
02010202

1. 計画名称

茅野市こども読書活動推進計画

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	各施策については、おおむね順調に進んでいる。「たくましく・やさしい・夢のある子ども」に育つことを願い、茅野市教育の根幹である「ことばとところを育てる読書活動」を実践するため、関係機関・団体の皆さんと子どもの自主的な読書活動を総合的に応援し推進していく。
今後の重点化施策番号	2	説明	子どもの読書活動を推進するにあたり、家庭、保育園、学校、地域、図書館などでの読書活動をする場所の役割にあった活動が重要である。様々な場所で本と出会い、感動を覚え、読む楽しさを知る喜びを体験できるよう、読書活動に親しむ機会の充実を図っていく。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	子どもの発達段階別施策の推進	おおむね順調	ファーストブック、セカンドブックプレゼント事業、朝の絵本の時間、朝読書の時間の定着、市内の読書ボランティアの協力等により、胎児期から乳幼児期、学童期、中学生の青年前期まで読書活動が推進できている。	青年前期・中期にあたる年齢の子ども達は、読書活動から遠ざかる傾向があることから、読書活動を一つの楽しみとし、興味関心を広げることが大切。毎朝の読書を継続し、適書への出会いを大切にす。また、実践的な活動として調べ学習コンクールへの参加、読み聞かせボランティアへの参加促進が必要	読書の質を高めるため、司書教諭や学校司書への研修会や学校図書館の運営支援が重要施策となっている。司書教諭・図書館司書等の研修の充実を図る。また、青年中期にあたる年齢の子ども達の読書教育を推進するため、学校図書館の利活用の更なる推進を図る。
2	活動の場ごとの施策の推進	おおむね順調	それぞれの場で子どもの特性に合わせた読書活動が行われて定着してきている。おはなし会は子どもだけでなく大人の関心も高く、協力的である。	保育所・小中学校・高校では、日常的に読み聞かせや朝の読書の時間が定着し、職員・教員の研修の成果が出ていて、活動の場ごとに読書教育の取り組みが深まっている。今後の更なる高みへの展開として、読書教育の質の向上として授業への展開の推進や調べ学習・家読の更なる普及を図る。	学校図書館長(校長)の任命、図書館司書の全校配置等により、学校図書館の機能を十分活用できるようになった。更なる高みにもっていくため、司書教諭や学校司書及び学校教職員の資質向上を図る研修や相談体制の充実を図る。

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」

3.各施策等における評価内容と改革改善(5つ目以降)

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
6					
7					
8					
9					
10					